# 令和6年度 事業報告ダイジェスト

持続可能な地域の創生 〜民間の挑戦で、地域の未来を切り拓く〜



# 総括的概要

会員事業所を取り巻く経営環境は、資源価格の高騰や慢性的な人手不足で依然厳しく、加えて 最低賃金の引き上げや各種改正法制度への対応も求められ、コロナ収束後も難しい経営を強いら れております。このような中、商工会議所の事業運営にあたっては、商工業者への支援を第一に、 地域全体に好循環をもたらす方策を講じてまいりました。

## 1.事業所支援

各種補助金の申請支援をはじめ、当所独自の支援制度「中小企業活力アップ補助金」を継続し、 新たな取組のみならず、創業初期段階にも重点を置いた支援を継続しました。また、物価高騰対 策、賃上げ対策、大雪被害への対応については、専門人材も含めて相談体制を強化しました。

## 2.中心市街地活性化事業

神明通り大規模空地利活用の実証実験として、中心市街地活性化協議会主催、当所主管により「会津まちなかふれあい市」を開催しました。多くの来場があり、通りの集客力を確認できましたので、今後は協議会を中心に恒常的な新しい風景をつくり、エリアの価値向上につなげてまいります。

## 3. 販路開拓支援事業

会津地域の大型観光施設や道の駅を商談先とした「会津地場産品の発掘・販路開拓商談会」をはじめ、地元FMラジオ局での生放送による商品・サービスのプレゼンテーションなど、多くのPR機会を提供し、販路開拓を支援しました。

## 4.デジタル化の推進

デジタル化に興味はあるが導入を模索している段階の事業所をターゲットに、ソフトやシステムなどを実演でリアルに感じてもらう「業務効率化展示会」を開催したところ、多くの来場がありました。専門家によるセミナーや相談会も同時開催し、デジタル化の導入促進を図りました。





▼東京女子大学の矢ヶ崎紀子教授を講師に 観光ビジネス戦略を学んだトップセミナー (R6.5.31)



◀小山征弘常議員 (若松ガス㈱社長) を講師に人口減少社 会における自社の取組 事例を学んだ議員懇 談会(R6.8.6)

会員2,488件、組織率50%(R7.3.31現在)				
小売商業	525	卸物流	102	
工業	109	漆器	90	
建設	516	醸造・食品製造	52	
観光・旅客運送	400	金融	64	
文化情報・サービス業			630	
上記ほか、特別会員145件				

◆主な脱退理由

①廃業、倒産・・・・・ 61件

②法人解散 ……10件

③休業・・・・・8件

◆主な入会理由(複数回答)

①税務相談……20件

②金融相談 · · · · · · · 18件

③情報収集・・・・・17件

# 主な事業①

### 会津まちなかふれあい市in神明通り

さまざまな要因から来街者が減少している中心市街地において、エリア価値の向上に繋げることを目的に開催。会津若松市中心市街地活性化協議会(会長・渋川会頭)の主催。会場には、グルメや雑貨、農産物の物販ブースのほか体験ブースなど約50店舗が集結、2日間合わせて約5,200人が来場。今後もこのようなイベント開催を望む声が寄せられた。(R6.11/9-10、神明通り空地)



▶大盛況 であった市 民によるス テージイベ ント

#### 議員視察in台湾

福島空港で台湾チャーター便が復活したことを受け、現地の理解を深め、定期便化へ向けてPRすることを目的に実施。 17名が参加し、関係各所と懇談を行った。

(R6.7/16-19)



▲日本台湾交流協会台北事務所では、片山和之代表を表敬訪問。会津の魅力を訴え、誘客増加に向けて協力を呼び掛けた。



▲定期チャーター便を運航している現地の旅行会 社・グロリアツアーでは、王志軒執行董事と面談。

# 主な事業②

#### 地場産品発掘·販路開拓商談会

会津産品の地域内循環を目的にはじめて開催。オール会津の商工会議所・商工会の連携により、大型の観光施設や道の駅を相手に44商談が行われた。本商談会は、販路開拓支援のみならず、新商品開発の契機となることも期待されます。(R6.10.29、商工会議所)





# 中小企業活力アップ 補助金

コロナ対策で独自に新設した「中 小企業活力アップ補助金」を本年 度も継続。新事業展開や開業後 の事業拡大について、国や県の補 助金等とあわせ、事業所支援に大 きな役割を果たした。

最大30万円(補助率2/3以内)を当所が補助。 補助総額2,244千円(9件)

#### 業務効率化展示会



人手不足や働き方改革の解決に向け、システムや機器類の展示会を開催。ITコーディネーターによるセミナーや相談会も行い、"今一つ踏み出せない"企業の業務効率化を支援した。5社が出展し、約30社が来場した。

(R6.12.5-6、商工会議所)



3ヵ月超の工事で装い新たになりました(R6.8-10月)

# 中小企業相談所の事業所支援 -経営指導員等

## - 経営指導員等 による伴走支援 –

## 相談件数 3,221件(月平均 268件)

◆巡回相談·窓口相談 ····································
◆各種補助事業の申請支援
国:小規模事業者持続化補助金 •••••••••••• 3件
県:ふくしま小規模企業者等いきいき補助金・・・・・・・・・・・・・・8件
市:まちなか出店応援補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
◆金融斡旋(マル経ほか)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4 2 件196,100千円
◆専門家による個別相談
法律・税務・労務相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・のべ634件
プレゼンテーション・販路開拓・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18件
事業環境変化対応型支援事業(日商委託)・・・・・・・・・・・27件
県よろず支援拠点、事業承継・引継支援センターとの連携・・・・ 7 5 件
◆会津若松商工会議所独自の補助・助成事業の活用
中小企業活力アップ補助金(マル活補助金)・・・・・・・・・・・9件2,244千円
商店街空き店舗対策補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 商店街4店舗
見本市等出展助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11件
◆集団指導
各種セミナー等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 6 回
(消費税インボイス制度、電子帳簿保存制度、経営分析、事業承継、SNS・AI活用、ビジネスマナーなど)
<b>◆取引照会 ······</b> 2 6 件

# 要望活動 - 事業者支援対策の拡充強化等を要望 -



▼磐越道全線4車線化の早期実現、 会津縦貫道をはじめとした道路整 備の充実等を山本巧国土交通省道 路局局長(写真上)へ要望。また、 道路整備予算の確保等を進藤金日 子財務大臣政務官(写真下)へ要 望した。

会津地区道路整備促進期成同盟会 (R6.9.6)

▲中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化や県営武道館の建設等を内堀雅雄福島県知事へ要望(R6.12.24)



▲観光振興策や小規模企業政策の充実強化等56項目を内 堀雅雄福島県知事へ要望

会津方部商工観光団体協議会(R6.10.10)





# 部会活動①

## ◆小売商業部会



▲国別・地域別の外国人特性を踏まえ、本当に必要な対応 を具体的ワークで学んだ。 インバウンドセミナー (R7.2.5)



▲AiCT入居企業を身近に感じてもらおうと開催。TOPPANデジタルの「ジモノミッケ!」やセイコーエプソンの「彩会ノ蔵」の取組を学んだ。AiCT入居企業の取組を知る勉強会(R7.2.6)

## ◆卸物流部会



▲通算21台目となる新たなラッピングトラックが完成。 「会津の四季」をテーマにした美しいデザインで、会津の 広告塔として全国を駆け巡る。

ラッピングトラックお披露目式(R6.11.5)



▲物流業界2024年問題の概要をはじめ、設備投資や賃上げに活用できる助成金等を解説した。

働き方改革・助成金活用セミナー(R6.6.26)

# 部会活動②

## ◆工業部会



▲製造分野におけるDX、IT新技術による業務改善、AIの活用事例について、3日間にわたる専門的な講座を実施した。

ものづくり企業のデジタル専門人材育成講座 (R6.9.4,11,18)

▶毎回好評の工場 見学会は、積極的 に脱炭素経営に取り組むJUKI会津を 訪問。

カーボンニュートラ ルに向けた取組を 学んだ。

> 工場見学会 (R7.3.12)

## ◆漆器部会





▲東京藝術大学の伊藤達也教授、ふくしまクリエイ ティブクラフトアカデミーの川又俊明総合プロデューサー を訪問し、会津漆器魅力アップのヒントをいただいた。

視察研修 (R7.1.28)

# 部会活動③

## ◆建設部会



▲ローラーへの巻き込まれや粉塵爆発等を疑似体験。安全意識の向上を図った。危険体感教育(R6.10.22~23)



▲建設業の人材採用と育成に関するセミナーを開催。3 K払拭や安心して失敗できる環境整備の必要性を学んだ。 建設業の人材育成・人材採用セミナー(R6.11.25)

## ◆醸造・食品製造部会



▲市民を対象に「地域のフード×風土を学ぶ」をテーマに料理教室を開催。伝統野菜の魅力に触れた。

家庭でできる会津伝統野菜活用 料理講座(R6.11.8)

# ▼相馬商工会議所との連携により、常般物の海産物と会津港運を味わった。

磐物の海産物と会津清酒を味わった。 浜通りの風評払拭と復興応援の一助 とした。

会津×相馬常磐物を楽しむ交流会 (R6.12.24)



## ◆金融部会



▲支援機関同士の連携を図るため毎年 開催。情報交換のほか、伝統工芸への デジタル技術の活用事例を学んだ。

> 金融機関担当者と情報交換会 (R6.10.9)

」を毎月当所会報でPR各金融機関の「経営に関する情

# 経営に関する情報をタイムリーにご案内! 経営まるまる相談会 8/22末10:00~12:00 経営 財務内容の改善/毎月の返済額/その他経営・財務に関する相談 9/5末13:00~17:00 刺薬/各種補助金活用等個別相談会 9/5末13:00~17:00 刺薬/各種補助金活用の相談 会批商に信用組合本店 TEL22-6565 NISAはとうほうへ NISA(少額投資非課 税制度に関する相談 とうほう保険ブラザ はけんの窓口グループと共同運営する保険相談専用窓口 東邦銀行会津養業部 TEL27-6511 新NISA出前講座 施時開催 2024年1月からスタートした新しいNISAについて、改正のポイントや活用方法をご案内します。 ボ島銀行会津支店 TEL26-6311 東北しんきん・実験。 1 「商材材料とを強力に対する「しんきん」ネットワークが東北の魅力をここに集結!! 「商材材料とを強力に対すファブします! 会津部・お申し込みは直接各金融機関へ会員限定WEBセミナー 今月のロバスワード 1212 会表間自せ 経営サービス部 「旧27-1212

# 部会活動4

## ◆観光•旅客運送部会



▼会津大学留学生を対象にモニターツアーを実施。御薬園での抹茶体験や武家屋敷での弓矢体験のほか、5年ぶりとなった東山盆踊りへ参加。その様子を動画に収め、参加者のSNS等で発信した。会津大学留学生向け「観光体験ツアー(R6.8.3)

▶観光サイトVisitoryと連携し、うまいものガイドブック掲載店のデジタルスタンプラリーを実施。参加店で食事をし、デジタルスタンプを3つ貯めた方に、抽選で3,000円分の食事券をプレゼント。68店舗が参加し、72人がスタンプ集めに店を巡った。

デジタルスタンプラリー (R6.6~8月)



## ◆文化情報・サービス業部会



▲ITを活用した会社経営のシミュレーション型ゲーム「トータル・オプトゲーム」を体験。

IT経営を力とする経営者向け講座(R6.8.8)



▲国見町で未利用地域資源を活かした事業に取り組む㈱陽と人(ひとびと)・小林味愛氏から、地方創生のヒントを学んだ。 地域に関する勉強会・交流会(R7.2.15)

## 委員会活動

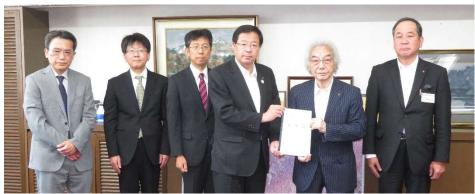
## ◆デジタル化推進委員会



▲AiCT入居企業と地元企業との懇談会。当市における実証事業の進捗を確認しつつ、今後の協力体制等について意見交換を行った。

AiCTコンソーシアム、当所部会長との懇談会(R6.10.15)

# 雇用対策事業



▲市・会津地方振興局・県高等学校長協会等より、新規高卒者等の地元就職について要請を受け、会員企業に早期の求人票提出を呼び掛けた。(R6.5.30)

## ◆会津ブランド推進委員会



◀ALPS処理水 海洋放出の風 評被害支援とし て、相馬と会津 の名産品お中元 セットを介画。

会津名産品の PRを目的としたお歳暮セットとあわせ、合計208セットを販売。 地域産品の販売促進を図った。 常磐物応援「選べるギフトセット」 (R6.6月)



# 会員・共済還元事業

▼3年毎の優良従業員表彰式を開催。21事業所 86名の永年勤続及び優良従業員を表彰した。懇 親会では、松山千春さんのものまねショーで楽 しいひと時を過ごした。

会員事業所優良従業員表彰式(R6.11.19)





■毎回好評の共済 ツアーは、横須賀 市を訪問。幕末に 三浦半島の沿岸警 備や台場構築の任 務にあたった会津 藩士の功績を偲ぶ 旅となった。

会津ゆかりの地を 巡る共済ツアー (R6.10.18-19)

▶64名が参加した会員ゴルフ大会。交流を図りながら爽やかな汗を流した。個人優勝は工藤英弥議員。会員親善ゴルフ大会(R6.9.28、会津磐梯CC)



#### ◆主な共済制度普及状況(R7.3.31現在)

・生命共済(役員・従業員の福利厚生) 776事業所

・特定退職金共済(従業員の退職金) 148事業所

・小規模企業共済(経営者の退職金) 423事業所

・中小企業倒産防止共済(取引先倒産の備え) 75事業所 その他、ビジネス総合保険など日本商工会議所損保商品も 多数取扱中!

#### ◆日帰り人間ドック・助成金制度

会員限定の割引料金等で会員事業所の福利厚生を支援。145名が受診、40名が助成金を活用した。

#### ◆牛活習慣病予防健診

低廉な料金設定で、会員事業所の経営者や家族、従業員の健康を守っている。165名が受診した。

# 女性会/青年部 - それぞれの特長を活かした事業を展開 -

#### 女性会



▲教養講座では、介護業界に携わるメンバーを 講師に、介護サービスの知識と活用術を学んだ。 (R6.7.22)



▲会津若松市環境フェスタにおいてチャリティーバザーを実施。益金は会津若松市と会津児童園に寄贈した。(R6.10.12)

#### 青年部



▲22回目となるジュニアエコノミーカレッジ。7小学校から11チーム55名が参加し、株式会社の仕組みを学んだ。(R6.7-12月)



▲七日町市民広場にてハロウィンイベントを開催。 約500名のファミリーが来場し、子どもたちが地 元商店街とふれあった。(R6.10.14)

## 関係団体事業活動①

### - それぞれの目的を持ち11団体が活動ー

#### 会津方部商工観光団体協議会

商工団体・観光協会等38団体で組織し、地域発展のため、各種要望活動を実施。

▼要望事項の決起集会



#### 会津地区道路整備促進 期成同盟会

地域の道路網整備を推進しており、長年の要望活動により実現した道路も多い。

▼東北地方整備局 副局長への要望



#### 会津EU協会

地域レベルでヨーロッパとの文化交流に 貢献。

▼ヨーロッパをよく知ろうセミナー



#### 米沢・会津・小山地域 高規格道路建設促進期成会

会津縦貫道を含む米沢〜小山間の建設促進を目指し、要望活動を展開。

▼米沢市での移動幹事会・講演会



#### (公財) 会津地域教育・ 学術振興財団

地域の教育・文化及び学術研究の振興・ 発展を目的に設立し、会津大生等を支援。

▼ベンチャー企業勉強会・交流会



# 福島県営会津武道館 建設促進期成会

商工観光、武道・スポーツ団体等で組織 し、複合施設としての武道館建設を要望。

▼県文化スポーツ局長への要望



# 関係団体事業活動②

### - それぞれの目的を持ち11団体が活動ー

#### 会津若松地区警察官友の会

社会秩序の確立に貢献するため警察官の活動を支援。

▼警察署への慰問



#### 会津若松税務関係団体協議会

税務署との連携により、正しい税制度の 周知等、自主申告納税を推進。

▼理事会の様子



#### 会津若松自衛隊協力会

市民レベルでの自衛隊活動の理解を深める。

▼陸上自衛隊宇都宮駐屯地見学会



#### あいづ芸妓振興友の会

稽古支援や周知広報等を行い、芸妓文化 の振興と支援に努める。

▼東山芸妓ふれあいDay

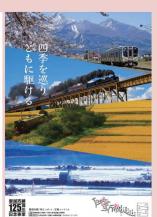


#### 磐越西線 S L 等運行・ 活性化協議会

磐越西線沿線地域の活性化を図るため、沿線連携による魅力づくり事業を実施。

▼フォトコンテストを基にポスター作成





#### 会員募集中

団体名(会員数)	年会費
会津地区道路整備期成同盟会 (82名)	1万円
会津若松地区警察官友の会 (105名)	1万円
あいづ芸妓振興友の会(128名)	2千円
会津若松自衛隊協力会(77名)	2千円
会津 E U協会(74名)	無料

## 調查事業/検定事業

- -経営に役立つ各種調査・検定試験を実施-
- ◆ L O B O 調査 (早期景気観測調査)
- ◆中小企業景況調査
- ◆会津若松市内空き店舗調査
- ◆会員事業所経営状況調査



▲家康公ゆかりの地として、今期も「家 康公検定」を開催。県内外から57人が受 検した。(R6.9.21)

- ◆簿記検定
- ◆リテールマーケティング検定
- ◆福祉住環境コーディネーター検定
- ◆カラーコーディネーター検定
- ◆ビジネス実務法務検定
- ◆ビジネスマネージャー検定
- ◆環境社会(eco)検定
- ◆日本漢字能力検定
- ◆珠算能力検定、暗算能力検定

受験者395名(前年486名)

受験者7名(前年6名)

受験者20名(前年27名)

受験者3名(前年2名)

受験者5名(前年9名)

受験者4名(前年2名)

受験者2名(前年6名)

受験者138名(前年155名)

受験者14名(前年54名)

# 広報 -様々な媒体で事業や経営情報を発信-

- ◆会議所ニュース(毎月10日)、市民版会議所ニュース(5・11月)
- ◆ホームページ(随時更新)、メールマガジン(毎月25日)
- ◆あいづうまいものガイドブック
- ◆オリジナルカレンダー







令和6年度も商工会議所事業へご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

地域経済の本格的な回復や地方創生に向けては、 商工会議所の果たすべき役割は非常に大きく、令和 7年度事業実施にあたっては、次の4点を重点分野 に「持続可能な地域の創生」を目指します。

- ①小規模・中小企業の事業継続、変革後押し
- ②市街地活性化推進
- ③デジタル化促進による地域課題の解決
- ④定住人口の維持、交流人口拡大推進

今後ともよろしくお願い申し上げます。